

インターンシップ促進事業及び合同企業説明会業務委託採点結果

	評価項目	評価の視点	配点 (満点 100)	学情 審査委員			
				①	②	③	④
				<b>■インターンシップ促進事業</b>			
1	事業達成への工程	仕様書に記載の本業務の目的及び内容に即し、工程が段階的に整理され、セミナーの構成や情報提供方法に妥当性があり、企業開拓の手法等が現実的であると認められるか。	20	12	12	12	16
2	セミナーの有効性	セミナー内容が事業目的に即しており、高い有効性が期待できるものか。また独創性やオリジナリティが認められるものになっているか。	10	6	8	8	6
3	企業情報の募集方法について	短大・大学等に提供する企業情報の募集方法が適格で、無理のないものとなっており、想定される企業数をクリアできるものとなっているか。	10	6	6	8	8
<b>■合同企業説明会</b>							
4	事業達成への工程	仕様書に記載の本業務の目的及び内容に即し、工程が段階的に整理されるとともに、参加者にとって興味をひくもので、かつインターンシップまで無理なく誘導できる構成となっているか。	20	16	12	12	16
5	合同企業説明会の有効性	合同企業説明会が事業目的に即しており、高い有効性が期待できるものか。会場選定が妥当で説明会の構成に沿った会場レイアウトとなっているか。	10	8	8	6	8
6	参加企業・参加学生の募集方法について	募集方法が適格で、無理のないものとなっており、想定される企業数及び参加者数をクリアできるものとなっているか。	10	6	6	8	8
<b>■共通事項</b>							
7	成果検証の有効性	本事業の遂行にあたり、効果を確認できるものとなっているか。	10	6	6	6	8
8	業務遂行体制	仕様書に記載の本業務の内容を遂行するにあたり、その方法と体制が信頼性の高いものであると認められるか。	10	6	6	6	6
審査員別合計点				66	64	66	76
総 計 (100点×4名×60%=240点以上で選定)				272			